

科目ナンバリング											
授業科目名 <英訳>		中国語ⅡA [文法・文化理解] C204 Intermediate Chinese A [Grammar, Cross-cultural understanding]				担当者所属 職名・氏名		非常勤講師 黄 明月			
群	外国語科目群			分野(分類)					使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）				
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	火4		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向		
[授業の概要・目的]											
この授業は中国語初級段階の学習を終えた学習者を対象とする。 本授業では日本と中国の暮らしの文化を比較しながら中国語を勉強する。主なテーマは、飲食、あいさつ、姓名、呼称、数字、漢字などである。初級で学習した文法を復習し、表現力を高めるとともに、中国社会と中国文化に関する知識を広げることを目的とする。											
[到達目標]											
日中関係の発展に伴い、両国に関わる方が増えてきた。文化・習慣の違いや一般的な中国人のライフスタイルが分かれば、言葉も覚えやすく、親しみも倍増し、また誤解を避けることもでき、より円滑な関係を築くことができる。学習者にはすでに学んだ基本的な文法事項を復習しながら、中国語・中国文化についてさらに一歩理解を深めていただくことを目標とする。											
[授業計画と内容]											
授業ではテキストをもとに、文法・文化の説明に重点を置く。 前期はテキストの第1課から第7課までの予定である。 第1回 ガイダンス、初級内容の確認、授業中に指示 第2回 第1課「食事」文法説明、作文、「練習しよう」 第3回 第1課 文化・読解文・会話文説明、「考えてみよう」 第4回 第2課「お茶を飲む」文法説明、作文、「練習しよう」 第5回 第2課 文化・読解文・会話文説明、「考えてみよう」 第6回 第3課「挨拶」文法説明、作文、「練習しよう」 第7回 第3課 文化・読解文・会話文説明、「考えてみよう」 第8回 第4課「名前」文法説明、作文、「練習しよう」 第9回 第4課 文化・読解文・会話文説明、「考えてみよう」 第10回 第5課「呼称」文法説明、作文、「練習しよう」 第11回 第5課 文化・読解文・会話文説明、「考えてみよう」 第12回 第6課「数字」文法説明、作文、「練習しよう」 第13回 第6課 文化・読解文・会話文説明、「考えてみよう」 第14回 第7課「漢字」文法・文化・読解文・会話文説明、「練習しよう」 第15回 総括 第16回 フィードバック フィードバック方法は別途連絡します。											
[履修要件]											
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。											
[成績評価の方法・観点]											
平常点(出席,授業態度,作文,課題)20% 期末試験 80% 3回以上授業を欠席した場合には、単位を認めない。 具体的な評価基準は初回のガイダンスで明示する。											
中国語ⅡA [文法・文化理解] C204(2)へ続く↓↓↓											

中国語IIA [文法・文化理解] C204(2)

[教科書]

施一昕ほか『語ろう 日中 暮らしの文化』（白帝社）ISBN:978-4-89174-932-3

[授業外学修（予習・復習）等]

予習・復習，また課題の完成が，確実な実力アップに繋がる仕組みで，授業を進めるので，十分な準備をした上で授業に臨むこと。

[その他（オフィスアワー等）]

辞書があることが望ましい。

[主要授業科目（学部・学科名）]